

帯状疱疹の定期予防接種について (ワクチンのお知らせ)

帯状疱疹の定期接種対象は生涯に1度のみです。

帯状疱疹の定期予防接種が始まり、令和7年度に接種の対象となる方へご案内や予診票をお送りしました。接種は強制ではなく、ご本人の意思により受けていただくものです。接種を希望される方はこのチラシをお読みいただき、どちらのワクチンを接種するかご検討ください。



帯状疱疹のワクチンはどのようなものですか。

帯状疱疹のワクチンは、

- ①生ワクチン（1回接種）と
- ②組換えワクチン（2ヶ月以上の間隔を空けて2回接種）があります。



接種費用の自己負担額はいくらですか。

東御市の場合、①生ワクチンは2,400円です。
②組換えワクチンは1回あたり6,400円、2回の接種で12,800円です。
接種後、医療機関でお支払いください。



	生ワクチン	組換えワクチン
接種回数	1回（皮下に接種）	2か月以上の間隔を空けて2回（筋肉内に接種）
接種できない方	病気や治療によって免疫機能が低下している方	免疫の状態に関わらず接種可能
自己負担額	2,400円	6,400円×2回

裏面もご覧ください



ワクチンの効果はどのくらい続きますか。

- ①生ワクチンは、接種後5年時点で4割程度の予防効果があります。
 - ②組換えワクチンは、接種後5年時点で9割程度、接種後10年時点で7割程度の予防効果があります。
- ※いずれのワクチンも、带状疱疹やその合併症に対する予防効果が認められています。



接種した後の副反応（接種部位の痛み等）はありますか。

- ①生ワクチンは、3割以上の方で注射部位が赤くなります。
- ②組換えワクチンは、7割以上の方で注射部位が痛みます。また、3割以上の方で注射部位が赤くなったり、筋肉痛になります。



接種の流れ



詳細は市ホームページをご確認ください ⇒



個別に送付された通知をよく読みます

2種類あるワクチンのどちらを接種するか決めます（主治医がいる方は主治医へご相談ください）

接種を希望する医療機関に電話し、予約をします

接種当日に予診票を記入します

接種時には個別通知一式（封筒ごと）とマイナ保険証等の本人確認書類を医療機関に持参します

接種後は自己負担額を医療機関に支払います

医療機関から発行される、接種済み証を大切に保管します